☆キャンドルのつどい準備☆

活動場所・・・集会室、プレイホール（体育館）、第1・2研修室

集会室

プレイホール
（体育館）

第1・2研修室

時間・・・16時30分から

1.事前の確認

・使用する道具の確認を行う。
（燭台、シート、火の長、女神の衣装、音響関係など）

2.会場準備

・会場準備をする。椅子や机を端に寄せる。

第1・2研修室

3. 燭台準備、点火・消火、片付けの確認

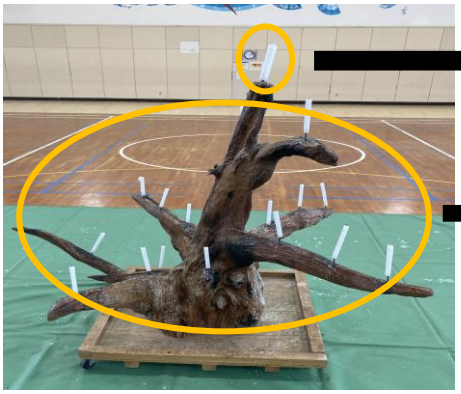
①倉庫から燭台とシートを取り出す。（第1・2研修室はシート無し）
②最初にシートを敷き、シートの上に燭台を台車ごと置く。

プレイホール（シート有）

集会室（シート有）

第1・2研修室（シート無）

③大のロウソクを燭台の中央に置き、集会室・プレイホールならば周りに中、第1・2研修室ならば小のロウソクを置いていく。



大のロウソク

中のロウソク

④点火・消火の確認をする。

＜点火＞

→ロウソクに点火する順番は、中央から外側に向かって火をつけていく。（服に燃え移ったり、火傷しないため）

→火をつける場合、手持ちキャンドルを横に傾けず、ロウが落ちないように火をつけていく。
（燭台のロウソクを取って火をつけてもよい）

＜消火＞

→ロウソクの火を消す順番は、外側から中央に向かって火を消していく。竹の筒（消火用）を使って消す。

⑤手持ちキャンドルの持ち方

・手持ちキャンドルを使用する場合は、腕を伸ばし、両手で持つようにする。

・火のもらい方は①火がついている側は手持ちキャンドルを横に傾けない。②火をもらう側が手持ちキャンドルを傾け、火をもらう。

正しいもらい方

間違ったもらい方

⑥片付け

→燭台のロウソクを取り、ロウソクが入っていた箱に入れ、事務室に返却する。（この時、ロウソクを冷ましてから取る。また、取る場合は燭台の外側から取る。）

→シートに落ちたロウは、倉庫内にあるほうきとちりとりを使って掃く。（掃き取ったロウのごみは燭台の中に入れる。）

→借用物（衣装、マイクなど）も事務室に返却する。

4. 会場片付け

・第1・2研修室は机や椅子があるので、元の状態に戻す。